

2020年12月期 第1四半期決算 補足説明資料

静岡ガス株式会社

TSE:9543

2020年5月13日

[注意] 本情報は、2020年5月13日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予測が含まれています。
経済・競合状況等にかかわるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

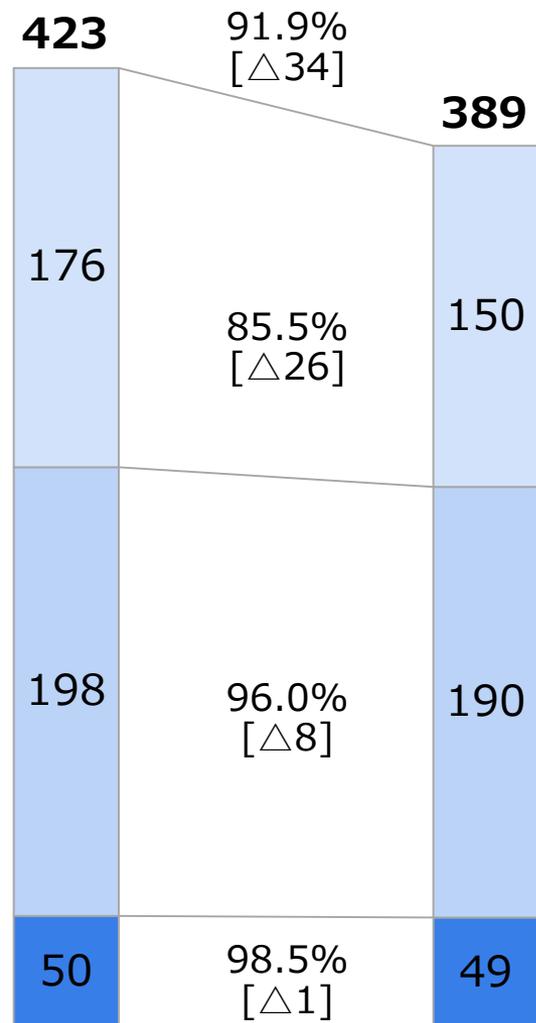
決算のポイント

◎ 2020年第1四半期決算：減収減益

- ガス販売量は8.1%減少
→ 卸売は需給調整の影響等により減少、
大口は既存需要先の稼働減等により減少、小口は気温影響等により減少
- 売上高、営業利益はガス販売量の減少等により、それぞれ14.8%減少、10.4%減少

	2019年1Q	2020年1Q	増減	前期比 (%)
●ガス販売量 個別 (百万m ³)	423	389	△34	91.9
卸売	176	150	△26	85.5
大口	198	190	△8	96.0
小口	50	49	△1	98.5
●売上高 (億円)	426	363	△63	85.2
●営業利益 【タイムラグ補正後】 (億円)	31	28	△3	90.0
営業利益 (億円)	34	30	△3	89.6
スライドタイムラグ	+2	+2	△0	84.4

ガス販売量実績 個別



2019年

2020年

単位：百万m³(45MJ)
 * []内は、販売量増減(百万m³)を表示
 * 百万m³未満四捨五入

卸売 ・需給調整による影響等 [△20]

大口 ・2019年新規お客さまの通年稼働 [+2]
 ・既存お客さまの変動 [△10]

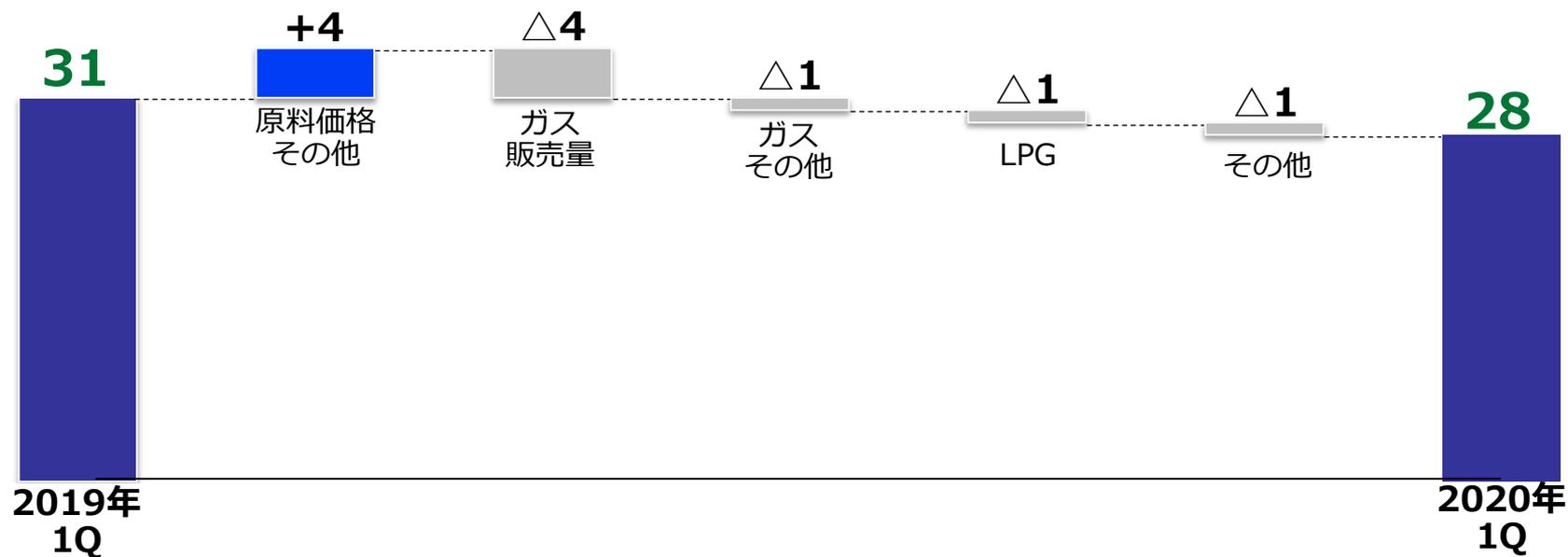
小口 ・家庭用の販売量減 [△0]
 ・業務用の販売量減 [△0]

営業利益の分析（対2019年1Q）



単位：億円
*億円未満切捨て

	2019年1Q	2020年1Q	増減
補正後営業利益	31	28	△3
営業利益	34	30	△3
スライドタイムラグ	+2	+2	△0



新型コロナウイルスによる影響について



- 2020年12月期の連結業績予想について -

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大がもたらす業績に与える影響を現時点で合理的に見積もることは困難であるため、2020年2月5日に公表いたしました業績予想を据え置いております。業績への影響が明らかになった時点で速やかに公表いたします。

- 当社業績への主な影響等 -

新型コロナウイルス感染症の拡大が都市ガス事業に与える影響は以下のとおり想定されますが、将来起こり得る影響はこれらに限定されるものではありません。

- ▶ 経済活動の停滞等により業務用・産業用顧客向け需要が減少する可能性があります。
- ▶ 世界的原油需要の減退等による原油価格下落が短期的収支に影響を及ぼす可能性があります。